



龍門滝



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成6年1月1日現在)

総人口23,456人(9)	出生 21人
男 10,954人(2)	死亡 15人
女 12,502人(7)	転入 114人
世帯数 8,472 (△14)	転出 111人

●()内は前月との比較●

題字 宇都宮町長

心に笑顔を

「えへへ……」
恥ずかしそうで、何とも言えない笑顔である。じっと見ていると、自然に口元がほこ

ろび、心まで和んでくる。日木山の「田の神さあ」である。その田の神との問答。

「……ところで、何を笑っていらつしやるのですか」「私は笑っていませんよ」「でも確かに微笑んでいらつしやいますよ」「それはね、私はあ

なた自身の心を写しているのですよ、私はあなたたちの鏡なのですから」——なるほど、ということとは、加治木町民すべてに対し、いつも心に

笑顔を持ちなさいと言っているのか……。あなたはこのごろ、笑顔していますか。



世界最高級の笑顔……日木山の田の神さあ

平成6年

2

月号

今月のページ

☆成人式……2ページ	☆龍門滝温泉……3ページ	☆20才の主張……4～5ページ
☆かじっガラス……7ページ	☆データに見る日本人の暮らし……8ページ	☆町内一周駅伝競争大会……9ページ
☆読書グループ紹介……10ページ	☆読書十文の本・加治木文化財ウオッチング……11ページ	☆おしらせ……12ページ

周辺整備も着々と

龍門滝温泉



もうもうと湯けむりが……



休憩室もフル回転

近況報告

平成四年十一月オープン以来、みなさまのご愛顧により龍門滝温泉の人気は好評で、一月の利用者は一七、四六一人にのぼり、通算累計でも二四一、三四六人となりました。(一月三十一日現在)

また、平成五年度は四月から一月までの十か月間で、一五一、二九九人が利用していますが、ちなみにこのうち、老人温泉保養券利用者が四四、六六五人、身障温泉保養券利用者が一、〇三六人。この数字が示すように、このころは一般客が大部分(七十五%)を占めるようになりました。

風呂は毎朝、午前四時から六時までの間に掃除しており、清潔をモットーに従業員一同張り切っていますので、今後ともよろしく願っています。

龍門滝周辺も着々と整備されつつあり、滝見台の後方(背中越しにある階段の途中)に、男子、女子、身障者別のりっぱなトイレが建設されました。

また近いうちに、身障者の方が滝見台に登れるよう階段にスロープをつける計画です。



滝見台のうしろにトイレが

プライベートカード

龍門滝温泉の入浴料金は一回二四〇円ですが、毎日ご利用される方には、お得な湯遊カード(プライベートカード)をお勧めします。二、四〇〇円で十一回分になっています。

ここ二、三か月、プライベートカードの利用者も増え、ひと月約二百十枚ぐらい利用されています。

3月21日(月)は

営業いたします。

3月22日(火)振替休業

今日から晴れて



大人の仲間入り

成人式

「今日から何事にも
責任をもつて」

二百六十八人が出席

町成人式は一月十五日、晴れて大人の仲間入りをした二百六十八人の成人者を迎えて福祉センターで盛大に開催されました。

この日は、まず新成人代表の畠中千穂さんと安藤洋子さんの二人が、みんなに加治木町民としての自覚を促すため町民憲章を唱和。その後、宇都宮町長が「……今日から大人の仲間入りですが、責任ある行動をとってこそ、一人前の人間といえるのです。そのことを、この席でしっかりと肝に命じてください」などと式辞を述べました。

続いて、町から新成人代表者の東恒子さんに記念品の贈呈、児玉達哉さん、田邊祥さん、田島由紀子さん、上水流良春さんらによる二十歳の主張、新成人代表の永吉悦子さんから町へ記念品の寄贈、恩師からのメッセージなどがありました。

会場は、あざやかな振袖姿の女性たちや、りりしい面構えに成長した男性たちの若々しい息吹に満ちあふれていましたが、胸に期するものがあるのか、一人ひとりの瞳は夢と希望にふくらみ、キラキラと光り輝いていました。

20歳になったら

国民年金！

21世紀に入ると、わが国は超高齢化社会を迎えます。

成人したばかりのみなさんにとっては、まだ老後生活の安定などあまり気にかけないでしょうが、私たちはいつまでも若く元気でいられるとはかぎらないのです。

生命保険に入るから……貯金するから……という方もいるでしょうが、個人の力には限界があります。

「国民年金」はその名の通り、みんなで加入し、みんなで受給するための国の制度です。

働ける世代が保険料を出し合い、それを財源として、お年寄

りの世代に年金を支給すること、で、老後の生活の安定をはかる世代と世代の助け合いの仕組みなのです。

みなさんが国民年金に加入して、保険料をきちんと払っていただければ、みなさんの老後も次の若い世代が助けてくれるということです。

平成三年四月から20歳以上の学生のみならず国民年金に加入しなければならぬようになり、ケガや病気で障害者になった場合の保障が受けられようになりました。

みなさん、20歳になったら国民年金に加入しましょう。

年金ですよ





成人式を手伝ってくださった方々（敬称略）

児玉達哉 上水流良春 永吉悦子 田島由紀子

安藤洋子 東 恒子 安永由香 田邊 祥 畠中千穂

20才の主張



児玉達哉さん

自分が生まれて二十年、いろいろな事件と出来事に遭遇して、たくさんのお話を学んでここまでできました。自分でも「よう、こまでこれたが」と思うくらい困難ばかりの二十年間でした。おかげで自分の座右の銘に「七転八起」と

いうのがあるくらいです。

でも、自分の社会の大先輩である両親が言うには「これからもっと困難な事が起こってくるよ」という具合で、不安がないと言えうそになります。その上、パブルがはじけて不景気の世の中になっていて、自分は来年就職するのですが、その就職も三度目でやっと受かり、ホッとしています。自分の学校には二度三度目の人が結



上水流良春さん

皆さん、あけましておめでとございます。

二十歳の主張ということで、成人者の中から四人選ばれ、そのうちの一人に入ったわけですが、普通の人の場合、原稿を見ながら話しますが、私はどうしてもそれが苦手なので何も見ないで話そうと思います。

まず、二十歳といえばタバコや酒が飲めるようになりませんが、もうほとんどの人が飲んでいると思うので、二十歳になったから飲もうという人はあまりいないと思います。なかには二十歳になったから止めようという人もいるかもしれ

構いて他の高専もそうらしく、また大学生では就職口が見つからない人がたくさんいるらしく、とにかく今年来年あたりまでは今まではより一層厳しい社会に出ていかなければならないのが現状です。

自分の学校の教官達は「企業は今までは学生をぜひうちに紹介してくださいと頭を下げて頼みにきていたけど、今はうちではこの学生は必要ありません」という風になって、即戦力になる学生しか採用しなくなっている」と言っているほどで、本物の技術者が要求

れません。

次に、周りの人の目ですが、二十歳になるとすっかりしなないといかないイメージが強く、見る目が大変きびしくなります。皆さんそう思っていると思います。

しかし、それはおかしいところがあるんじゃないかと思っています。社会人であれば別ですが、学生であれば周りの人（特に家族）に迷惑をかけなければそれでいいと思います。なぜ私がこう思うのかというと、高校生の頃、先生が「今までの卒業生みんなが、学生の頃がよかった」と言っていると言われて、「なんで、そんなことがあるもんか、おいやよ、就職しつせえ、金を稼いだほうがよかど」と思い、大学にいかないで役場に入りました。一年目は「なんとな

される社会になっています。

そう分かっていても、自分は専門科目の成績が良くなく、技術もそうあるわけでもないのに、本当は不安でいっぱいですが、自分の座右の銘「七転八起」を持って、これからの人生を乗り越えて悔いのない人生を送っていきたくと思っています。

最後に、皆さん「成人とは人になる」ということで、人という字は、一つの線をもう一つの線で支えています。そういう人に成ってください。

く、学生の頃がいいなあ」と思っていました。二年目の昨年、都市計画課から土木課に異動し、六月になると集中豪雨が次々にきて町は災害だらけとなり、仕事の方も毎日残業だらけとなりました。この時、はつきりと「学生の頃がよかった」と思いました。

少し違う話になりましたが、いろんなことがあって、就職するとなかなか遊ぶことができませんでした。みんな「若いうちに遊べ」と言いますが、まちがいに遊べるのは学生の頃しかないので、学生の人には思いっきり遊んでください。私も就職したからには、しっかりしなければいけません。なるべく遊ぶようにしようと思います。

以上、二十歳の主張というより講演みたいな形になりましたが、これで終わろうと思います。



南九州病院からも参加して……

新しい人生のスタートラインに立った今日という日を、皆さんと共に迎えられることを大変嬉しく思います。このように、私たちが晴れの日を迎えることが出来たのも温かく見守ってくださった周りの方々と、両親の温かく深い愛情によつてはぐくまれてきたお蔭と、今心より感謝の気持ちで一杯です。

私が、この教育・文化の町、加



田邊 祥さん

治木町に移り住んで十五年という歳月が過ぎようとしています。その間、加治木幼稚園、柁城小学校、加治木中学校、そして加治木高校へと進学しました。現在、私は鹿児島女子短期大学で児童教育学を学んでいます。二年間の学生生活は、サークル活動に熱中し、教育実習に涙を流してと、自分なりに充実した楽しいものであったと言えます。

なかでも、母校である柁城小学校で六月に教育実習をさせて頂いたことは思いで深いものとなりました。授業などは決してうまくや



ハイ、ポーズ

れませんでした。休み時間などに子どもと身近に接してみても、こちらが誠意を持ってぶつかれば、必ずはね返ってくる素直さに打たれました。教えることの喜びを知り、「教師」というこれほど生きがいのある仕事はない」と思いました。

これからの人生、どうなるのか未知の世界ではありますが、「子どもたちと出会い、共に学び、そして接していけたらいいな」と思っています。

一社会人として、加治木町を離れて他の地域へ行っても、私はこの町をいつまでも忘れず誇りにしたいです。そして、皆さんにいつ



田島由起子さん

新年おめでとうございます。

今日めでたく成人式を迎えることができたのも、何よりも尊い両親の愛と、お世話になった数多くの方々の温かいご指導のおかげであると改めて感謝いたしております。

私は、人生の転機ともいえる二十歳という年齢を、学生という立場で迎えることになりました。現在、鹿児島大学法文学部で民俗学を学んでいます。また私の大学生生活を充実したものに行っているある

サークル活動をしています。それは、鹿児島大学児童心理研究会、略称「ちやいころ」という学生ボランティアのサークルです。このサークルは、自閉症という障害を持った子どもたちの療育を中心とした活動を行っています。

私は、このサークルで多くのことを学び、多くのことを経験しました。まず一つは、自閉症という障害を持った子どもたちやその家族の方々、大学の教授や大学病院の先生方との幅広い交流があるということです。高校時代までにはなかったすばらしい交流です。私は、この交流を通して、障害のある子どもを持つ親の方々の苦勞を知り、

現代の福祉のあり方の問題について考えさせられました。また、自閉症の子どもたちと触れ合うことの楽しさも感じています。これから社会に出たとき、自分のこの経験をどのように生かしていくべきかについて常に考えています。できれば、このボランティア活動をこれから先ずっと続けていけたらと思っています。

もう一つは、自分で「考え」、他人に自分の意見、考えを本音で「伝える」ということの大切さを知ったことです。私はよく同じサークル活動をしている友人と自閉症について、仲間のあり方について、将来のことについて話し合いをします。この中では本音で話すので、口喧嘩もあつたり、涙もあ

ったりしますが、この話し合いを終えた後はとてもすっきりした気分になり、友達のありがたさを感じます。「考え」「伝える」という行為ができるからこそ経験できることだと思っています。これらの経験ができる「ちやいころ」というサークルに所属していることを誇りに思います。

私は、成人式を迎えはしましたが、まだ学生です。一人前の人間として社会に出るのは二年後となります。あと二年間残された大学生生活を、自分にとって心に残る貴重な思い出をたくさん作りながら過ごしていきたいと思っています。皆さんも、二十歳という年齢の貴重な時間を大切に使ってください。

尾形裕子さんらを表彰

棕鳩十読書感想文

コンクール表彰式

第三回「棕鳩十全国読書感想文コンクール」の表彰式が一月二十三日、福祉センターで開催されました。

この日は、受賞者を祝福しようと、式場には棕鳩十先生夫人の久保田みと子さんをはじめ三百五十人余りの方々が出席。宇都宮町長から受賞者一人ひとりに賞状と記念品が贈られると、会場は温かい拍手に包まれていました。

その後、受賞者を代表して、はるばる徳島県から来加した最優秀賞の尾形裕子さんが「出会いの大切さを学び、自分自身を築いてい

きたい」と喜びの言葉を述べましたが、尾形さんの関西ふうのアクセントに、棕鳩十文学記念館賞が全国的になったのだなど、あらためて痛感させられました。

今回は三回目とあって、前回より応募数も増え、三十七都道府県の小・中学校から六百八十九点が寄せられました。新納教義審査委員長は「自分で感じたものを素直に表現し、読み手にその感動を伝える高水準の作品が多かった」と、棕鳩十文学記念館賞がハイレベルな文学賞になったことを喜んでいました。

カルタ取りに黄色い歓声

加治木小学校

加治木小学校では二月七日、三年生と四年生の合同で「カルタとり大会」を行いました。

これは、町内や県内の行事・地理を題材に、自分たちで工夫して作った大きなカルタで、昨年からはじめて今年で二年目。児童らは、……馬おどり年に一度のお祭だ、と読み手が歌いあげると、まだ詠み終わらないうちに、キャー！と

黄色い歓声をあげ、すべったり転んだりしてカルタに群がっていました。

上野武次先生は「加治木町や鹿児島県の地理や行事を織り込んであるので、伝統のカルタ取りと社会の勉強を兼ねた一石二鳥の授業です」と目を細めて、楽しそうに走り回る子どもたちに見入っていました。



すべって ころんで……



おめでとうございます

町に百万円を寄贈

上野嘉子さん

永原にお住まいの上野嘉子さん（六十七歳）が一月十八日役場を訪れ、「町のために使ってください」と百万円寄贈されました。

上野さんによると、これは大親友で昨年十一月に亡くなった犬童博士さんの形見分けとしてもらったお金の一部で、「彼女のお金がいみんなのために役立てば」と、町のほか社会福祉協議会や育英奨学資金、永原自治会、敬老会などにも寄付されました。

上野さんの善意に、天国の犬童さんもきっと微笑んでいらつしやることでしょう。

勲六等瑞宝章を授章

故田中高雄さん

向江町の故田中高雄さん（元町議）に勲六等瑞宝章が贈られ一月十四日、役場で夫人のミツさんに宇都宮町長から賞状と楯が伝達されました。

故田中高雄さんは昭和十四年から理容業を経営、そのかたわら町商工会の役員や加治木地区交通安全協会副会長などを歴任。昭和四十六年には加治木町議会議員に当選し、以来昭和五十八年まで十二年間、町政発展のために尽力されてきました。



おめでとうございます



ありがとうございます

郷土館で防火訓練

文化財防火デー

「貴重な文化財を火災から守ろう」と文化財防火デーの一月二十六日、町立郷土館で防火訓練が行われました。

この日は、蛤良郡西部消防組合の消防車が出動して、まず郷土館が燃えたと仮定して放水演習。その後、郷土館の職員らが実際に消火器を使った消火訓練を実施しましたが、消防署員から説明を受け、いざ実演となるとどうも勝手が違うよう。やはり、日ごろの訓練が一番大事なようです。

毎月十五日は防火の日。みなさん、防火訓練をしていますか。



うん？あらっ、どうした？

リサイクル運動を推進

第十五回町婦人大会

第十五回町婦人大会は一月二十六日、福祉センターで開催されました。

大会には、町内各種婦人団体連絡協議会に加入している八つの団体から二百人あまりが出席して、婦人の立場から地域に根ざしたいろいろな問題を提起して議論されましたが、やはり主流はゴミ減量やリサイクル運動の推進。シンポジウムでは「リサイクルの原点を見つめて」をテーマに、さまざまな意見が飛び交っていました。



真剣な討議を



▼親が子に託す夢は、以外に大きい。

世間並みだと親は思うだろうが、子どもにとつてはそれが時として、案外重荷になっているケースが多い。同時に、親の構い過ぎと言うか溺愛ぶりも目立つ。

たとえば、それは高校や大学の受験手続きなどにも顕著で、願書は親の筆跡が多かったという。また「お宅の学校にはトイレがたくさんありますか」などと、電話でくだらない質問をし

た母親があつたと聞く。さらには、成人式まで母親が列席し、その溺愛ぶりをあますことなく暴露している。

親の極意とは……

少し突き放して見守る？

▼親とは何だろう……。動物界に身を置いて考えると、それは至極単純明快である。すなわち、本能によって幼子を育てはするが、乳離れが終わると最早親子関係は成立しない。その日の食肉を奪い合うただの動物に

もどつてしまうのである。だがそれを、動物のはかなさと嘆くことはない。いい見方をすると、親が子の独立を認めた

ということだから……。感情移入がまったくないのである。

獅子は、わが子を千尋の谷に突き落とすという。それは相も変わらず昔から言われていることだが、子どもをいっばしの獅子にするには、自分のふところ

で育てるより野に放ち、自分の力で自分の将来を切り開かせるということだ。

▼人間界の親の愛は、感情移入が多すぎる。子は親の分身であるという。かわいそうだから、まだ早すぎる、危なっかしいなどなど、我が子の前には、かねて冷静な眼もたちどころにくらんでしまっている。だがこれで

は、ひ弱、引っ込み思案、我がままといった子に育てていることになる。人間も動物なのだ。動物はやさしいより強いに越したことはない。

手助けと構い過ぎは根本的に違うのである。子どもは長い目で、少し突き放して見守ることが、親の極意と言えるかもしれない。

あなたはどうか……



町育英奨学生を募集

1、資格条件

- (1) 町内に住民票がある者の子弟
- (2) 心身健全にして学業成績良好である者
- (3) 在学校長、出身校長がよいせんした者

2、学資金

- (1) 高校生 月額 八、〇〇〇円以内
- (2) 大学、高等専門学校 月額 二五、〇〇〇円以内

3、提出書類

- (1) 育英奨学資金貸与願
- (2) 奨学生推薦調書
- (3) 進学校の合格通知書の写し、または在学証明書
- (4) 保護者の世帯全員の所得額証明書または源泉徴収書
- (5) 保護者の世帯全員の資産等証明書
- (6) 保護者の世帯の住民票の写し
- (7) 内科検診の診断書

4、願書配布および受付期間

3月3日(木)～3月25日(金)

5、詳細は町教育委員会総務課へ

☎ 61-2111 内線 330

記事訂正とおわび

一月号の記事中誤りがありました。深くおわびし訂正します。

(敬称略)

八ヶ「主任児童委員に委嘱」中その委嘱状↓厚生大臣の委嘱状定員三十人→三十七人

データにみる日本人の暮らし

十六〜二十四歳の第二次ベビーブーム世代の若者のうち、約六〇％が運転免許証を持っています（平成四年）。

なかでも、二十一〜二十四歳の免許の保有率は八四％。昭和五十四年と比べてみると、人数で三百三十万人も増えています。

増える若者の免許保有率

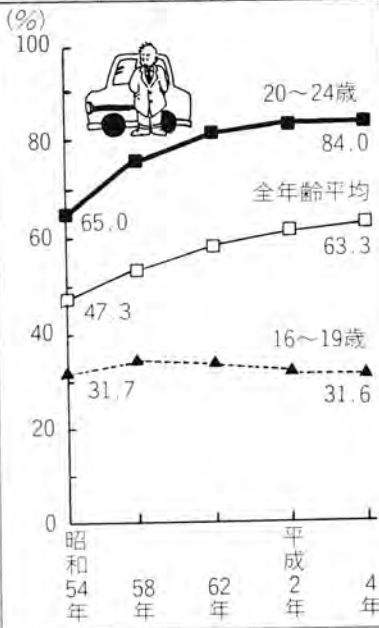
——死者数の4人に1人が若者——

また、免許保有率の増加に比例するかのよう、若者の交通事故の死者数も十三年前の千八百四十五人から、平成四年には一・七倍の三千四十五人に急激な増加をみせています。交通事故で亡くなる人の四人に一人が若

者ということになりました。では、こうした若者の死を事故の状態別でみると、自動車乗車中によるケースが目立って多くなっています。その原因としては、速度違反や信号無視など、基本的な安全運転の意識が欠如していることを挙げるこ

とができます。一方、自動二輪乗車中の死者数は、昭和六十三年をピークに減少する傾向をたどっています。このことから、若者が自動二輪よりも、自動車に乗るケースが増えていると推測されます。

若者の運転免許保有率の推移



●春の全国火災予防運動

防火の輪 つなげて 広げて なくす火事

冬から春先にかけては、空気が乾燥し、強い風が吹きます。また、暖房器具などで火を使う機会が多いことから、一年中で最も火災が多い時期です。

一日平均 約五人が火災の犠牲に

平成四年は、全国で五万四千七百六十二件の火災が発生し、千八百八十二人が亡くなっています。一日当たり、およそ五人が火災の犠牲になっていることになりました。また、建物火災による死者のうち、約九割が住宅火災で亡くなっています。そのうち、約七割が一般住宅での犠牲者です。

火災による損害額も千五百六十八億円を超え、火災一件当たり約二百八十六万円が灰になっている計算です。

住宅火災による死者のうち、約五割が六十五歳以上のお年寄りです。お年寄りの部屋を一階にしたり、玄関の近くにしたりするなど、お年寄りを火災から守る対策を考えてください。また、日ごろから火災を出さないようにするためにはどうすればよい、家族みんなで話し合う機会をもちましょう。

火の恐ろしさや 避難方法を知ろう

三月一〜七日の一週間は「春



火の用心

七つのポイント

- ①寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ②子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- ③風の強いときは、たき火をしない。
- ④天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。
- ⑤家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ⑥風呂の空だきをしない。
- ⑦ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

の全国火災予防運動」です。全国各地の消防署では、「春の全国火災予防運動」の期間中、防火講習会や消防訓練、防火指導や住宅防火診断など、さまざまな行事が予定されています。こうした行事に積極的に参加し、煙の恐ろしさをはじめ、火災が発生したときの避難方法や日ごろ取り扱うことのない消火器の正しい使い方などに、慣れておくようにしましょう。

今年の防火標語は、「防火の輪 つなげて 広げて なくす火事」です。



スタート直後はみんな元気です

一般男子は役場Aが優勝

町内一周駅伝競走大会

町内一周駅伝競争大会は一月二十三日行われ、男子コース三十七チーム、女子コース四十三チームの合計八十チームが参加して自慢の健脚を競いましたが、男子一般では久々に役場Aチームが栄冠を奮還し、その美酒に酔いました。成績は次のとおりです。

■団体成績(三位まで)

優勝	松城ミニバスケット	52分16秒
二位	加治木女子高	52分22秒
三位	加治木女子高	54分14秒
優勝	加治木女子高	44分56秒
二位	加治木女子高	45分41秒

区間賞

二位	錦江サッカースポーツ少年団A	46分00秒
優勝	加中陸上部A	47分33秒
二位	加中陸上部A	48分01秒
三位	加中バスケット部B	50分02秒
優勝	加治木女子高	57分08秒
二位	加治木女子高	59分30秒
三位	加治木女子高	1時間00分00秒
優勝	加中陸上部A	1時間14分45秒
二位	加中陸上部A	1時間15分09秒
三位	始良ホークスA	1時間18分48秒
優勝	加中陸上部A	1時間13分17秒
二位	加中陸上部A	1時間14分23秒
三位	加中陸上部A	1時間20分16秒
優勝	役場A	1時間14分00秒
二位	消防署A	1時間16分10秒
三位	走友会A	1時間16分49秒
優勝	溝辺町役場	1時間20分38秒
二位	みそべ走友会A	1時間35分57秒
一位	日高幸介	11分03秒
二位	川原貴弘	9分26秒
三位	三尾野展行	9分02秒
四位	谷口昌紀	10分16秒
五位	池田清和	10分05秒
六位	諸木大地	8分42秒
七位	岩元洋三	11分49秒
一位	原口正則	11分09秒
二位	徳重智浩	10分01秒
三位	小濱剛	9分41秒
四位	中村伸一郎	10分36秒
五位	西保浩一	10分26秒
六位	村岡和久	8分47秒
七位	水流哲也	11分37秒
一位	福永正	13分25秒
二位	笹峯毅志	11分32秒
三位	西溜和幸	10分51秒
四位	今吉睦美	10分54秒
五位	有村政春	12分06秒
六位	重丸修三	9分16秒
七位	山口隆治	11分26秒



辺川路をひた走る

みなさん 本を読んでいますか

(4) 加治木小PTA文化部 親子読書サークル

加治木小の親子読書サークルは、発足して四年目になります。

PTA文化部のサークルなので、六月の開講式の後、具体的な活動がすすめられます。

◎本年度は、次のような活動計画を立て、すすめています。

六月：開講式 七月：大型紙芝居 八月：青空図書館参加

九月：口演童話 十月：図書室での交流会 十一月：伊敷小図書室視察 十二月：クリスマス会 一月：口演童話 二月：閉講式

七月：一昨年の仲間で作った大型紙芝居「おたまじゃくしの一〇ちゃん」を、新しい友だちに見せてあげたいと、再度の登場でした。紙芝居が大型であったことに魅力があったのか、一〇〇名を超える人数、視聴覚室をあふれる程でした。そして、

多くの子供たちが画面に食い入っていました。九月：椋鳩十文学記念館の土田先生に口演童話をお願いしました。今回も視聴覚室いっぱいとなり、よく聞き入っていました。また、質問されたら大きな声で答えていました。参加された先生方も喜んで

くださり、土田先生にも失礼がなくてよかったと思っています。

交流会では、車座になり、お母さんたちがそれぞれ悩みを出し合ったり、先生から童話にかかわるいろいろなお話をお聞きしたりして、

なごやかなひとときをすごすことができました。十月：学校の図書室で、司書の先生との交流会でした。めったに足をふみ入れることのない図書室で、司書の先生から、本の配列・本の選び方

そして与え方等をお聞きしました。十一月：伊敷小学校の図書室見学に出かけました。司書の先生を交えての交流会をしていた

だき、時間を忘れるほど楽しく過せました。十二月：クリスマス会。会員による読み聞かせとブラックシアター「じごくのうべい」をいたしました。視聴覚室いっぱいの子供たちが喜び

ました。一月：口演童話を九月同様、土田先生にしていた

きました。

このように、毎月一回の定例会のほか、希望のお母さん方

による読み聞かせを、毎週木曜

日昼休みに行っています。

定着化しつつありますので、

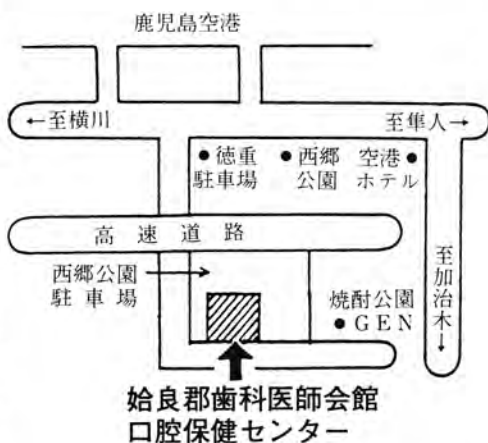
今後も継続したいと考えています。



たのしそうですネ

日曜・祝日 歯科救急診療

時間 10時～15時
場所 始良郡歯科医師会館
口腔保健センター
(溝辺町空港近く)
☎(0995) 58-4388



社団法人始良郡歯科医師会

●受診の際は必ず保険証を御持参下さい。

●あくまでも歯科救急診療です。通常の治療は致しません。

町に十万六千三百円を寄付

漆間 宗夫さん

寄付されています。

ありがとうございます。

朝日町にお住まいの漆間宗夫さん(九十三歳)が二月十日役場を訪れ、「町のために役立ててくださう」と中村収入役にダルマの貯金箱を手渡されました。

これは、漆間さんが毎日百円ずつコツコツと貯金されていたもので、寄付は今度で二回目。中ぐらいの大きさがしたが、開けてみてビックリ。何とダルマさんは十万六千三百円の大金を飲み込んでいました。ちなみに、日数に直すと千六十三日ですから、二年十一か月分となります。

最初、米寿の記念にと平成二年十二月二十五日に七万三千円を



チリもつもれば 山となる

本の十の十 (30)

森のおばけ

「森のおばけ」昭和四十八年五月「ものがたり絵本5」あすなろ書房(一、二四〇円)

「森のおばけ」昭和四十八年五月「ものがたり絵本5」あすなろ書房(一、二四〇円)

第五巻として刊行された作品。椋先生は、この「ものがたり絵本シリーズ」の各巻のカバーに、いくつかのこぼれを刷りこんでおられます。

この「森のおばけ」のカバーには、次のように述べておられます。

野に住む小鳥たち。

このかわいらしいものどもは、たくさん種類がいます。…それぞれ、かわりあひなく、別べつの暮し方をしています。

ところが、わたしは、特別なばあいには、かれらが種類をこえて、手を組むらしい動作をするのを、この目で見たことがあります。

本能といつてしまえば、それまでですが……

大きな森の中。いろいろな木々そして虫たち。

多くの小鳥たちは、そのような森でめをさまし、思い思いに朝のごちそうを口にしてい、力いっぱいうたうのです。

そんな中であつて、こそつ！こそつ！とあるきまわつていた

カケスがモミノキにやってきたとき、へんなものをみたのです。

それは、大きなオシリでした。大きなオシリからは、ピチャン！ピチャン！とたくさんうんこが出てきました。くさいくさいうんこです。うんこをすますと、そのオシリはもそもそと、あなのなかにひっこんでしまいました。そして、しーんとしずまつて、こそりとも音がしませんでした。

カケスは、おどろいてしまいました。こんなでつかいオシリをもつたとりは、森のなかで、まだみたこともないのです。

「きみのわるいおかしなとりが、森にやってきたぞ。」と、カケスはかんがえました。カケスは、大いそぎでとびたつと、なきたてながら森じゅうを駆けまわりました。

ことりたちは、びつくりして、しげみの中にもぐりこみました。しばらくして、大へんなことが、おこりました。

低学年の子どもたちが読みふけるのには、もつてこいの作品です。きつと、多くのことを考えるにちがいありません。

〈解説〉椋十文学記念館

副館長 土田 眞資

加治木文化財ウオッチング(15)

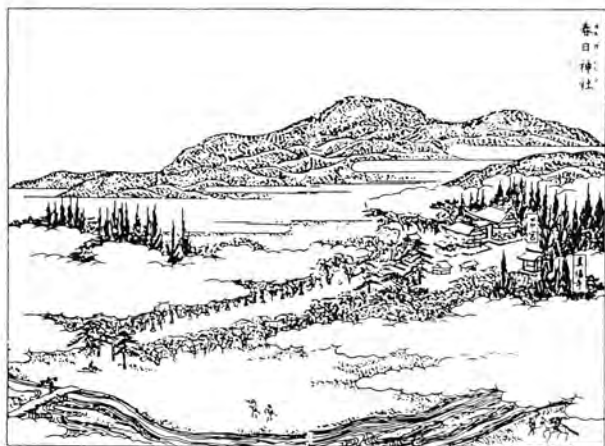
春日神社

春日神社は大字木田高井田の(加治木中学校の真北)、こんもりとした森の中にあります。

この神社は春日大明神とも言われ、加治木では一番古い神社で、加治木五社の一つです。

天児屋根命(あめののこねのみこと)ほか三体を祀っており、いまからおおよそ一千年前、藤原

時代の中期、大蔵氏が加治木の郡司として統治していたころ、一条天皇の寛弘三年、藤原頼忠



江戸時代に描かれた春日神社
〔三国名勝図会〕より

の息経平が当郷に配流され、大蔵太夫良長の甥となり、加治木を相続したので、藤原氏の氏神である奈良の春日大明神のご神霊を勧請したもので、御神体は筒井左衛門太夫重次という人が護持して来たとのこと。

当社の御神体は木像彩色鹿ノ上で、本地は薬師如来で、画像は春日寺持仏堂へ安置してありました。

「三国名勝図会」によれば、

加治木家は祭田として三十町余(約三千畝)を寄進し、年中十二度の祭祀を行ったというので、後世になつても三町三反の祭田が残り、九月十九日と十一月中の酉日の両度祭祀を行つていましたが、豊臣秀吉の命で寺社没収の際、この祭田を取り上げられてしまい、社殿が廃壊したので、義久が慶長十年にこれを再興し、祭田十五石を寄進して別当寺を建て、座主を定め祭祀など怠りなく行いましたが、またまた祭田を没収され、寛永十年、家久の時代になつて社殿を新築したということです。

文化十三年三月六日の正午、宝殿内から火災が起り、社殿が焼失したので文政五年に再建し、御神体は太守斉興から寄付され、同年十二月十三日、新殿へ遷宮し、文政七年十月二十六日、本田播磨守を遣わして祭祀をとり行ったということです。

この神社の拝殿には、島津久徴公(錦水)直筆の「克誠」の額面が掲げられています。

このように春日神社は太古の昔から、壊されては再建という悲劇の道を歩んできましたが、朽ち果てた柱のその一本一本には、加治木の武将や民の春日大明神に対する根強い信仰の歴史が深く刻まれているのです。



親子映画鑑賞会

〔福祉センター〕

日時 3月12日(土) 14時

映画 ①小さな勇気の物語

②カエルの兄弟

〔棕鳩十文学記念館自由の館〕

日時 3月27日(日) 10時

映画 ①腹ぺこ童子

②がんばれ五色桜

③ひなまつり

4月の上映日程は、決定次第お

町ホームヘルパーを募集

ホームヘルパー(臨時職員)を募集します。

記

1、採用者の性別・人員・条件等

性別 女子

人員 若干名

採用条件

①中学校以上の学歴を有する者

②通勤可能な者

③平成6年4月1日現在で40歳以下の者

雇用条件

①採用後一年間は、雇用保険・社会保険等は一切なし

②勤務時間・賃金

※書類は総務課にありま

2、採用試験

●月曜日・金曜日

●午前八時三十分から

午後五時まで

●日額 四、五〇〇円

2、採用試験

(1)科目 作文・面接

(2)期日 三月中旬予定

(3)会場 加治木町役場

3、応募の締切り

3月10日(木)

希望者は、次の書類を役場総務課庶務係に提出してください。

(1)履歴書・身上書

(写真を必ず添付) 1通

※書類は総務課にありま

3月10日(木)

希望者は、次の書類を役場総務課庶務係に提出してください。

(1)履歴書・身上書

(写真を必ず添付) 1通

知らせします。
主催 加治木町親子映画会
※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。
(都合によりフィルムを変更することがあります)



出生児 保護者 自治会
加世田剛志 和則 高井田
椎原 裕太 進 高井田
渡辺 千晴 譲二 高井田
村橋 拓弥 昌人 赤坂
柳田

御寄付

町育英奨学資金へ

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。ごめい福をお祈りいたします。(内は故人)

二万円

萩原 林 正則(母 ミ子)

一十万円

上野嘉子(特別寄付)

五万円

今町 尾辻アキ(夫 秀雄)

三万円

町老人クラブ連合会へ

堂園佳那子 俊彦
田中 智将 修一
三宅 史晃 利秋
森本 智 正夫
脇 鴻正 正明
荷福 峻平 忠修
重森 将也 弘明
岩下 将也 弘明
福ヶ迫あいり 勇二
堂園 昂輝 栄一
柊崎 友彦 昭彦
内田 秀 徳美
佐々木 唯 建一
市来原小百合 浩一
伊牟田彩香 誠
福永 美咲 広樹
藤野 雅代 洋一郎
吉峯 健史 誠也
東 克俊 和寛
西ノ原 天
丸一 月二十日までに住民台帳に記載された分を掲載いたしました。

平成6年3月在宅医表

6	池田 医院	内科・小児科 加治木町本町358 ☎62-2220
13	川畑 内科	内科・小児科 加治木町錦江町233 ☎63-1499
20	壺岐 医院	内科 溝辺町有川812 ☎59-2019
21	ザ王 病院	内科・胃腸科 循環器科・理学療法科 加治木町反土2151-1☎62-4611
27	徳永 医院	内科・皮膚科・小児科 溝辺町麓1009 ☎58-2302

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)
※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 10時~15時 郡歯科医師会館
口腔保健センター (0995-58-4388・溝辺町空港近く)

西諏訪 日高ヤエ(夫 慶二) 二万円
萩原 林 正則(母 ミ子) 三万円
町身体障害者福祉協議会へ
三万円
西諏訪 日高ヤエ(夫 慶二) 三万円
竹下 前園孝子(夫 浩三) 三万円
町社会福祉協議会へ
五万円
西諏訪 日高ヤエ(夫 慶二) 五万円
萩原 林 正則(母 ミ子) 五万円
端山 丸野正(父 武六) 二万円
須崎 郡山弘子(母 ヨ子) 五万円
江湖 大迫豊蔵(姉 ノブ) 三万円
辺川中 神園ミツエ(夫 亜栄) 三万円
高井田 久保タエ子 二万円
端山 池田哲次(妻 テイ) 五万円
宮田ケ平 垣内和己(母 ツル子) 三万円
市野 前村勝男(父 正己) 三万円
葛蒲谷 新チエ(夫 誠二) 五万円
今町 尾辻アキ(夫 秀雄) 二万円
長谷 上村美義(母 シゲ) 三万円
口ノ町 池田ツヤ(夫 虎男) 五万円
竹下 前園孝子(夫 浩三) 三万円
△一月二十日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)